

## 自然災害はいつ起こるかわからない 防災のプロが、家庭・地域・職場での備えを講習

2月20日(木)、小野市エクラにて、日の出医療福祉グループが、北はりま日の出塾を開催

### 【研修会実施概要】

日時：2020年2月20日(木) 14:00～15:30

場所：小野市うるおい交流館エクラ 大会議室  
小野市中島町72番地

講師



### 畑 邦夫(はた くに お)氏

防災士、東播磨防災チーム代表、

平成27年、兵庫県知事より「ひょうご防災リーダー」の称号を授与されると同時に防災士認証を取得。  
平成28年、「東播磨防災チーム」を立ち上げ、代表として防災講習会を実施。  
平成29年4月、「兵庫県防災特別推進委員」、平成31年、「加古川市推薦 ひょうご防災特別推進員」に推薦され就任。普及活動だけではなく一人でも多くの命を自ら救えるように加古川市応急手当普及員、国際的ライセンス「レスキュー3スィフトウォーターレスキューテクニシャン」認証を取得

テーマ：「地域の防災事情を知り、正しく災害を恐れる～家庭・地域・事業所の課題～」

概要：いつ起こるかわからない自然災害。防災・減災は、誰もが関心の高いテーマです。でも、何をどうすればよいのか、仕事上どう考えるべきなのか、わからないのが実態。まず、一緒に「現状を正しく知り、正確な情報で正しく恐れる」をやってみませんか？

参加費：無料(事前予約制)

申込：高齢者総合ケア施設「伽の里」担当：高松 0795-47-5500

### 【今後の展開】

当グループは、これまで育てていただいた地域への貢献の一環として、今後も地域の医療・介護に役立つ情報をはじめ幅広いジャンルでの情報発信を展開していく予定です。

### 本プレスリリースについてのお問い合わせ先

#### 日の出医療福祉グループ

広報担当：中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: [nakashima.sr@hinode.or.jp](mailto:nakashima.sr@hinode.or.jp)

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者：代表理事 大西 壯司

設立：2016年7月

会員法人：社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス：介護、保育、医療

事業所数：143カ所 職員数：約2600人(2020年1月)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。



## 北はりま日の出塾

「ふたばの里」介護相談センター、「伽の里」デイサービスセンター、小規模多機能型居宅介護事業所「しんじょ」が共同で開催。北播磨圏域の介護サービス事業者、医療機関従事者、その他興味のある方どなたでも参加していただけます。(参加費無料)



VR認知症体験会

### 【開催実績】

- 2019.11. 8 自殺の予防のために周囲の人ができること
- 2019. 8.23 安心して暮らすために  
～今後の備え、あなた自身は大丈夫ですか～
- 2019. 5.22 ACP ～自らが望む人生の最終段階の医療・ケア～
- 2019. 2.15 VR認知症体験会(左写真)
- 2018.11.13 視覚障害者に関する基礎知識及び接遇に関する実習
- 2018. 8.23 アンガーマネジメントを活用したクレーム対応
- 2018. 5.23 クロスロード(災害対応シミュレーションゲーム)
- 2017.12.11 在宅介護に役立つ介護技術
- 2017.11.15 ケース対応ですぐに使える  
アンガーマネジメントテクニック

## 日の出塾

### 【最近の開催実績】

- 2020. 1.16 在宅ケア看取りから学んだ人生100年時代の幸福論
- 2019.12.19 地域創生時代における地域活性PRについて
- 2019.11.21 医師起業家の過去、現在、そして未来へ
- 2019.10.18 地域包括ケアと地域共生社会づくり
- 2019. 9.19 兵庫県における福祉行政について
- 2019. 8.22 小山氏が語る、私の野球人生
- 2019. 7.18 多文化共生時代の『災害と人権』～災害時の人権侵害をなくすために～
- 2019. 6.20 福祉施設における人材確保(定着・獲得)の具体的実践方法
- 2019. 5.16 兵庫県の地域医療政策について
- 2019. 4.18 「笑顔」と「生きがい」を生み出すコミュニケーションのヒント
- 2019. 3.28 運命の船と22年～輝く人財を目指そう～
- 2019. 2.21 谷康平先生の医学的立場から読み解く～日本の未来像～
- 2019. 1.24 介護サービスの魅力・やりがい・感動を共に感じませんか？

### 本プレスリリースについてのお問い合わせ先

#### 日の出医療福祉グループ

広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: [nakashima.sr@hinode.or.jp](mailto:nakashima.sr@hinode.or.jp)

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者: 代表理事 大西 壯司

設立: 2016年7月

会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人  
社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス: 介護、保育、医療

事業所数: 143カ所 職員数: 約2600人 (2020年1月)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。



## 日の出塾

### <日の出塾創始の経緯>

・「日の出塾」前身として、4～5年程前より、本部5階ホールや大西メディカルクリニック通所リハビリセンター2階で、医療福祉業界はもちろん他業界からも講師を迎え、視野を広げ、経営感覚を磨く職員教育の場として、不定期的に開催。

### <日の出塾の趣旨・目的>

・平成29年10月以降、一般社団法人日の出医療福祉グループとしての運営が本格的に始まり、地域公益事業の一環として地域における文化の発信を行うとともに、職員教育の一環として、医療福祉業界の知見を深め、専門外の幅広い業界の教養を身につけるため、連携協定を締結している兵庫大学との連携事業として、毎月1回、兵庫大学にて、定期的に開催。

・日本全国でも、毎月1回定期的に、医療福祉の専門家だけではなく幅広い分野の講師をお迎えして講演会を開催している介護事業者は珍しい。(当社調べ)



### <日の出塾の実施概要>

・講師は、東播磨県民局をはじめ県行政からもご支援を得て、東播磨県民局長、兵庫県副知事、兵庫県健康局長、といった行政の第一線の方々をはじめ、神戸コンチェルトの南部会長やダイヤモンドダイニングの松村社長などの著名経済人、社会医学環境衛生研究所の谷先生や元静岡理工科大学 物質生命科学科 教授の山庄司先生などの学術関係者など、幅広い分野から招へい。

・参加者は、当グループ職員、キング醸造社員はもちろん、兵庫大学職員・学生、近隣地域の法人や一般住民の方々まで、無料で参加可能となっており、広く地域に門戸を開放。  
(今年1月より、当グループ内にもネットによるライブ中継を実施しています)

・特に最近では、当グループと兵庫大学の奨学金制度を活用して今年4月に入学した奨学生、兵庫大学の職員や学生、その友人、当日の出塾を知って参加した地域の方々など、当グループ関係者以外の外部の方々の参加が増加中(毎回平均70～90人、外部の方々は10名を超える)

### 本プレスリリースについてのお問い合わせ先

#### 日の出医療福祉グループ

広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: [nakashima.sr@hinode.or.jp](mailto:nakashima.sr@hinode.or.jp)

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者: 代表理事 大西 壯司

設立: 2016年7月

会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス: 介護、保育、医療

事業所数: 143カ所 職員数: 約2600人 (2020年1月)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。

